

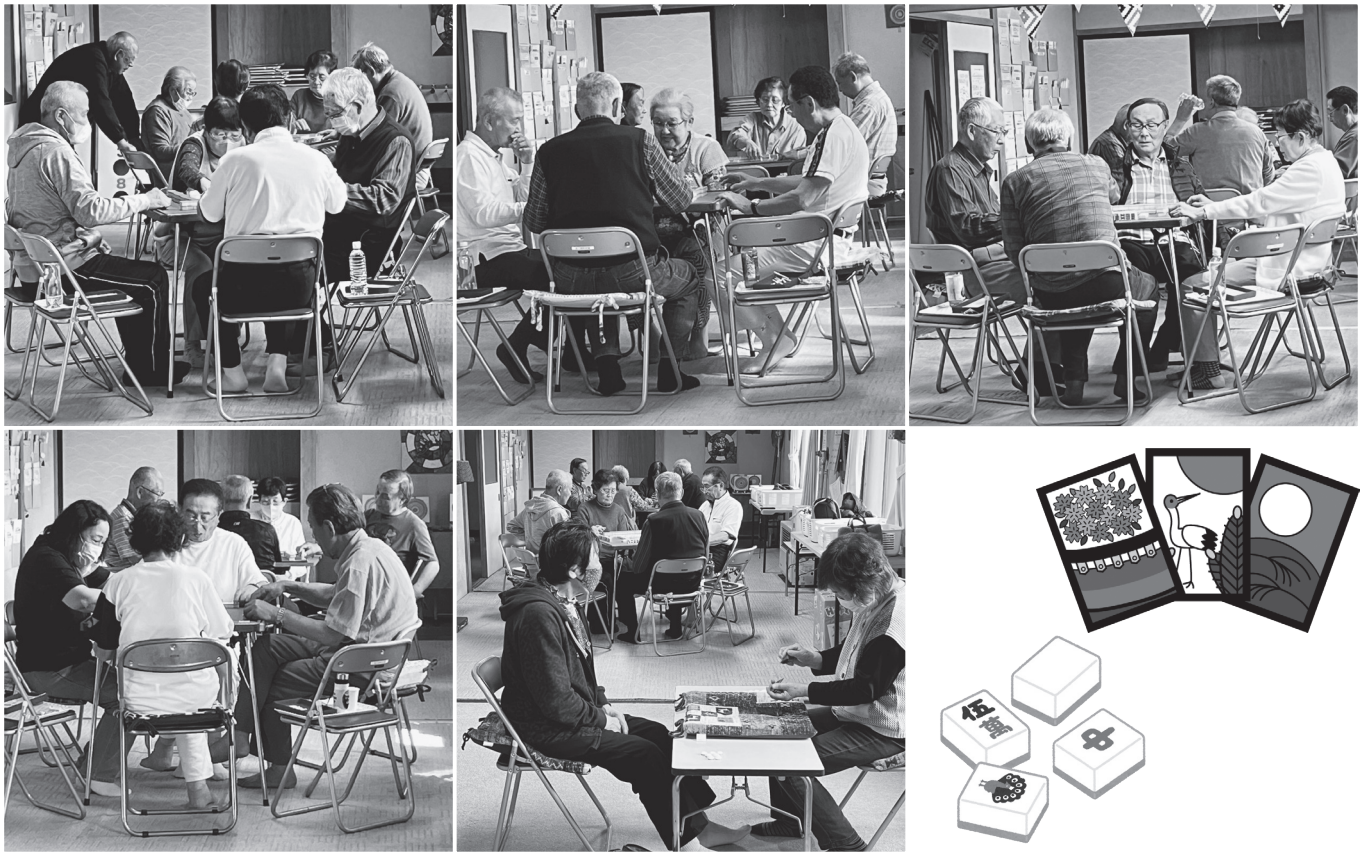
第76号

ふれあいネットワーク



おしゃまんべ 社協だより

発行 / 社会福祉法人 長万部町社会福祉協議会



お金を賭けない・煙草を吸わない・お酒を飲まない
頭の体操 健康麻雀・花札

★★★ 赤い羽根共同募金 ★★★

赤い羽根共同募金は、「社協だより」の発行にも役立てられています。

誰もが安全で安心して暮らせる 福祉の充実に努めます

基本方針

本社会福祉協議会は、「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体」として、地域福祉の根幹である住民相互の支え合い活動がさらに積極的に展開されるよう、地域住民、各種団体などとの連携・協働のもと、誰もが安全で安心して暮らすことが出来る福祉のまちづくりに取り組み、地域福祉推進の基盤を整備するとともに、町からの委託事業を合わせて推進していくことを基本方針といたします。

令和6年度 事業計画

1. 地域福祉活動の推進

- ① 地域福祉の中核組織にふさわしい事業経営の推進に努めます。
- ② 関係機関・団体との連携強化
- ③ 社協だよりを年1回～2回発行し、社協の活動などの情報を提供し、理解と協力を求める。
- ④ 在宅福祉ネットワークの有効活用を図り、安否確認を積極的に推進し、孤独死などの犠牲者を出さないため在宅福祉の充実に努めます。
- ⑤ 社協が設置する心配事相談所の拡充と利用促進
- ⑥ 地域住民グループ支援として、お食事会等の開催に対する助成
- ⑦ 85歳以上の独居老人へ「年越料理」の支給
- ⑧ 車椅子及び簡易トイレ等福祉機器並びに行事用テントの無料貸出の推進
- ⑨ 各種研修会の開催及び参加による福祉に対する意識の啓発
- ⑩ 葬儀支援サービスによる地域の葬儀活動への支援体制と実施

2. 財政基盤の整備

町民の理解と協力を得ながら会員の加入促進向上を図り、自主財源の確保に努めると共に、自主財源づくり等の財源確保に向けた調査の実施及び検討。

3. 在宅高齢者等の福祉推進

身体障がい者レクリエーション、ここたま広場の開催等

4. ボランティア団体との連携

幅広いボランティア活動を推進するため、ボランティア連絡協議会と連携を図りながら、町内における活動団体に対し活動支援を継続するほか、ボランティア愛ランド等の研修会などには積極的に参加するとともに、ボランティア登録の拡大推進とボランティア活動に係る損害保険料を負担いたします。

5. 町受託事業の推進

町からの受託事業については、自立と判定された方の自立生活を支援し、ニーズに応じたサービスの提供を積極的に推進いたします。

- ① 外出支援サービス事業・移動支援事業
身体が不自由で自ら移動することが困難な高齢者等の外出支援サービスの推進を図ります。
- ② 「シルバーハウジング」生活援助員派遣事業
「シルバーハウジング」に生活援助員を派遣し、入居者への援助を図ります。

6. 共同募金の推進

助成金は長万部町での共同募金活動の70%程度が社会福祉協議会に戻って参ります。それを原資として次の事業等に有効活用しています。(各事業費の中には社協会費も含まれております)

① イベントの開催

- ・ここたま広場の開催
- ・身体障がい者レクリエーションの開催

② 福祉団体等に対する助成等

- ・老人クラブ
- ・身体障害者福祉協会
- ・町地域子ども会育成連絡協議会
- ・ボランティア連絡協議会
- ・手をつなぐ育成会
- ・連合町内会
- ・民生児童委員協議会
- ・母子会
- ・各地区の町内会への助成

③ 在宅福祉サービス

- ・年越料理の支給
- ・お食事会への助成

7. 各種団体の事務局としてのバックアップ

連合町内会等の5団体の事務局を受託し、各団体のバックアップを図ってまいります。

8. 葬儀支援サービスの実施

受付業務、会計業務、支払業務に特化して実施し、各町内会、部落会、自治会等が主体となり、社協はバックアップする形といたします。

9. 生活支援体制整備事業への取組

生活支援コーディネーターを導入し、各地域等の要望や意見の集約を図りながら、町民の意向を実現可能なものとして参ります。

10. 福祉関係資格取得等助成事業の実施

町内に在住する方、若しくは今後長万部町内の福祉施設等に就職予定の方に、福祉関係の資格を取得するための費用の一部を助成いたします。

11. 生活困窮者に対する安心サポート事業

経済的な緊急の支援について、相談支援業務と共に経済的援助事業として、町内に居住する生命の危機的状況の方について3万円を限度として支援いたします。支援方法は現物支給といたします。

令和6年度 一般会計収支予算書

単位：千円

収 入			支 出		
科 目	予算額	説 明	科 目	予算額	説 明
会 費 収 入	635	普通会員500円×1,050口 特別会員2,000円×55口	人 件 費 支 出	28,478	職員給与・職員諸手当・ 法定福利費など
寄 付 金 収 入	1,000	一般寄付			
補 助 事 業 収 入	0		事 務 費 支 出	8,572	旅費・消耗品費・印刷費・ 燃料費・通信運搬費・ 損害保険など
補 助 金 収 入	16,527	町補助金	共 同 募 金 配 分 金 事 業 支 出	1,000	障がい者、母子、 ボランティア活動費など
助 成 金 収 入	250	北海道社協	助 成 金 支 出	1,093	要保護児童生徒支援・ 在宅福祉など
受 託 金 収 入	16,650	町から6事業の委託金	負 担 金 支 出	30	北海道社会福祉協議会など
共 同 募 金 配 分 金 収 入	1,000	共同募金配分金	減 価 償 却 費	232	
雑 収 入 等	16	雑収入 預金利子	合 計	39,405	
積立金取り崩し	3,327	積立金取り崩し			
合 計	39,405				

令和5年度 長万部町社会福祉協議会事業報告

令和5年度長万部町社会福祉協議会の各事業は、依然厳しい運営状況となりましたが、長万部町・地域住民・各団体等のご支援とご協力により、地域福祉のニーズに対して停滞することがないように推進することができました。

これらを支える財源については、会員の会費・寄付金・共同募金配分金のほか・町補助金・委託金に依存しての運営であります。また葬儀支援サービスへの取組を継続し、14件の取扱実績となっております。

また、「まんべくん」とのコラボレーションによる赤い羽根共同募金のピンバッジの取扱も好評のうち終了いたしました。今後とも町・地域住民・各団体等皆様方のご支援とご協力をお願いいたします。

■年間主要行事等

月 日	内 容
4. 3	辞令交付
5. 17	令和4年度決算監査
5. 25	第1回理事会
5. 26	渡島管内社協職員連絡協議会総会
6. 8	第1回評議員会
//	第2回理事会
6. 23	社会を明るくする運動推進委員会
6. 30	第2回評議員・選任解任委員会
7. 18~19	全道社協会長・事務局長研究協議会
7. 27	渡島地方共同募金推進会議（第1回理事会） 町村共同募金関係者研究協議会
7. 31	渡島管内社協会長・事務局長会議
8. 1~2	全道社協職員研究協議会
8. 18	渡島檜山社協職員連絡協議会会員合同研修会
9. 6	令和5年度第1期監事監査
9. 12	第3回理事会

月 日	内 容
9. 16	「2023」ここたま広場
9. 26	第2回評議員会
10. 21	「2023」ここたま広場
10. 27	第7回渡島噴火湾社会福祉協議会連絡会議
11. 2	第2回渡島管内社協職員連絡協議会研修会
11. 6	相談支援機能向上研修会
11. 11~12	生活困窮者自立支援全国研究交流会
12. 30	年越し料理配付
1. 24	令和5年度第2期監事監査
1. 30	第4回理事会
2. 20	第3回評議員会
3. 18	渡島管内市町村社協会長・事務局長会議・ 連絡協議会役員会
3. 19	第5回理事会
3. 26	第4回評議員会

■受託事業の実施状況

町から受託を受けた各種在宅福祉支援の状況

事 業 名	利用実人数	出勤日数	延利用者	
外出支援サービス	町外	59人	159日	553人
	町内	22人	91日	160人
地域活動支援センター	6人	242日	848人	
移動支援事業	7人	197日	197人	
地域活動支援センター送迎	1人	209日	209人	



○はまなすシルバーハウジング生活援助員派遣事業

生活援助員2名でローテーションを組み、8:45~16:30 お盆、正月（6日間）を除く毎日入居者の相談や各種情報提供、安否確認などを行い、自立して安全で快適な生活を送れるように、在宅生活の援助を行っています。

■その他の事業

- (1) 日常生活自立支援事業
- (2) 「まんべくん」とのコラボによる赤い羽根ピンバッジの募金活動
- (3) 葬儀支援サービス
- (4) 生活困窮者安心サポート事業
- (5) 生活福祉資金（緊急小口資金・総合支援資金）【特例貸付】

令和5年度 資金収支決算

(単位:円)

収 入		支 出	
科 目 名	決 算 額	科 目 名	決 算 額
事業活動による収入	37,924,678	事業活動による支出	38,040,586
会費収入	627,500	人件費支出	29,793,580
寄付金収入	1,297,950	事務費支出	6,612,208
経常経費補助金収入	16,456,198	共同募金配分金支出	947,198
受託金収入	19,480,000	助成金費用支出	344,554
受取利息配当金収入	3,595	負担金支出	30,000
雑収入	59,435	雑支出	313,046
施設整備等による収入	0	施設整備等による支出	4,676,000
その他の活動による収入	0	その他の活動による支出	654,360
収 入 計	37,924,678	支 出 計	43,370,946
		当期資金収支差額合計	△5,446,268
		前期末支払資金残高	34,228,831
		当期末支払資金残高	28,782,563

貸借対照表

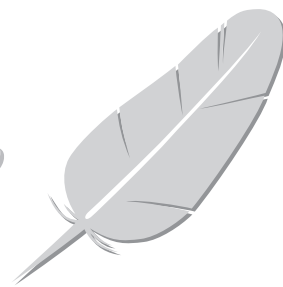
一般会計

令和6年3月31日現在 (単位:円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	31,323,259	【流動負債】	2,540,696
預貯金	17,294,309	未払金	1,407,878
未収金	28,950	預り金	1,132,818
その他の流動資産	14,000,000		
【固定資産】	29,057,381	【固定負債】	10,478,820
基本財産	1,000,000	退職給与引当金	10,478,820
基本財産特定預金	1,000,000	負 債 合 計	13,019,516
その他の固定資産	28,057,381	【基本金】	1,000,000
建物	495,347	基本金	1,000,000
車両運搬具	4,954,830	【国庫補助金特別積立金】	0
器具及び備品	78,520	国庫補助金特別積立金	0
退職共済預け金	10,478,820	【その他の積立金】	12,049,864
修繕積立金	500,000	修繕積立金	500,000
備品等購入積立預金	3,000,600	備品等購入積立金	3,000,600
その他積立預金	8,549,264	その他の積立金	8,549,264
		【次期繰越活動収支差額】	34,311,260
		前期繰越活動収支差額	35,582,621
		当期繰越活動収支差額	△1,271,361
		純資産合計	47,361,124
資 産 合 計	60,380,640	負 債 ・ 純 財 産 合 計	60,380,640

1. 減価償却費の累計額 16,627,777 円

赤い羽根共同募金に 温かいご支援を



〈地域福祉の充実を目指して〉

長万部町共同募金委員会

会長 呉 敏 弘

今年も10月1日から12月31日までの3ヵ月、共同募金運動が全国一斉に実施されます。

昨年度も、町内会、各ボランティアの方々の多くの善意とご協力をいただき、多くの募金をお寄せいただきました。心から厚く御礼申し上げます。

長万部町に於いても、少子高齢化の進行に伴い福祉の充実が強く求められています。

皆様方から寄せられた善意の募金については、一旦、全額を北海道共同募金会へ送金し、翌年度に長万部町社協に還元され、各町内会、老人クラブ、身障者協会、手をつなぐ育成会、母子会、地域子供会等各種団体へ助成金として支援しております。

その他に独居老人等に対する年越料理配付、各地域で実施されるお食事会への助成を実施しており、また、この他にもここたま広場の費用、身障者スポーツ大会への助成、貸出用福祉用具の購入等の一部に充てられます。

皆様のあたたかい心による、赤い羽根共同募金は地域福祉を推進していく上での貴重な財源となっておりますので、今年も是非、共同募金にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



令和6年度

赤い羽根共同募金会に ご協力お願いいたします。

【10月1日～12月31日】

今年も10月1日から全国一斉に「赤い羽根共同募金運動」が展開されます。

ご家庭、職場、学校、あるいは街角で、共同募金は誰にでも、いつでも参加できるボランティア活動です。

令和5年度募金実績

1,347,419円

令和6年度に還元(約75%)

1,000,000円

● 令和6年度 募金目標額 ●

1,400,000円

募金は地域福祉活動の
充実に生かされています

ピンバッジも
よろしく願いします ☺



今年も地域の方と一緒に！！

ピンバッジ募金

6月29日、30

日に開催された毛がにまつり。天気も良く大賑わいでした。今年も1日だけの参加で、赤い羽根ピンバッジを出しました。過去作と一緒に展示したところ興味深そうに見ていく方もいました。道新に今年のピンバッジについて掲載された効果なのか、多くの方が募金をしに来てくれました。赤い羽根ピンバッジ募金へのご協力ありがとうございました。



まぐれ笑店

今年は駄菓子と射的を出店していただきました。昨年同様、多くのお客さんが買いに来てくれて射的では子供たちが列を作るぐらい楽しんでいました。楽しそうな声を聞くとこちらも楽しい気持ちになれるのでいいですね♪昨年の理科大生も来てくれて、今年の理科大生と一緒にお手伝いをしてくれました！

ここたまメンバーの方々もありがとうございました！



手作りカゴ・バッグ

今年も手作りカゴ・

バッグを出店していただきました。大きささまざま、一つ一つの色の組み合わせやデザインがどれも可愛くて見入ってしまいました。一目惚れしたカゴとバッグがあったので計2つ買っちゃいました😊

クラフトバンドという紙から作られているハンドメイド用の紐を使って作るのですが、初心者でも作れる物もあるみたいなので皆さんも挑戦してみてもいいかなと思います。



※赤い羽根共同募金委員会として出店していますので、同ブースで出店している方々にはピンバッジ募金等へのご協力をお願いしております。

パークゴルフ愛好会



第1回大会
5月18日
(土)

第2回大会
6月8日(土)
第3回大会
7月20日(土)

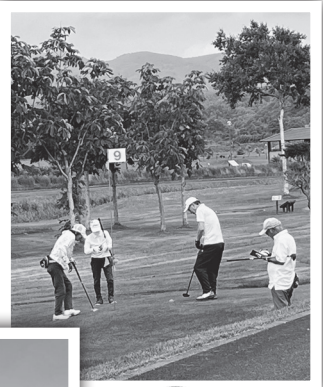


今年もパークゴルフのシーズンがやって来ました。皆さんが楽しみにしている月に一度の大会が去年は悪天候の日が多く苦戦しながらのプレーでしたが、今年最初の大会は晴天に恵まれコース内に快音が響いていました。

大会の景品の各自持ち寄りは昨年と変わらず、参加の方には昨年より一層楽しんでもらおうと賞を増やしたり、当日になってみないとわからない？特別賞など毎月趣向を変えて開催しています。



大会終了後は次回の日程や連絡事項など話し合いをしています。



パークゴルフによる健康効果とは？

①からだ…一度のラウンドで数キロ歩くことができます。下半身や背筋を中心に体の様々な筋力をバランスよく動かすことが可能。
→歩くことで下肢の筋肉や骨格を鍛え関節や筋肉の動きも維持、改善。長い距離を歩くことで血流が促進され代謝がアップされます。芝生を歩くので膝への負担の軽減。

②こころ…自然に触れながらの運動なので日々のモヤモヤした不快感がなくなりストレス発散の効果もあります。特に天気の良い日は日光浴をかねてプレーをするのも良いかもしれません。

パークゴルフをやっている方は「良く眠れる」「食事が美味しい」「足腰が丈夫になり体力がついた」と言う方がたくさんいます。青空の下で周りの景色を見ながら体を動かすと爽やかな気分になりますよ！



天気に恵まれこの日は青空

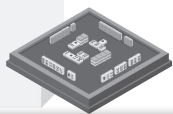
パーク場にはあやめその他綺麗な花が咲いています。散策も楽しいです。



みんなで楽しく健康づくり ～健康麻雀の場・パークゴルフ愛好会～



健康麻雀の場



生活支援体制整備事業から健康づくりのために開催している「集いの場」をご紹介します！



6月から1名増え「健康麻雀の場」に来ている方は男性7名、女性4名の計11名となりました。当初は人が集まらず度々中止になったこともあり「いつまで続けて行けるのだろう」と不安もありましたが、今ではその心配も無くなりました。ここたまに何度か来ていた方も今は自分の地区でも麻雀をしていると聞き麻雀を始めるきっかけ作りができて良かったと思います。毎週月曜日、木曜日に「健康麻雀の場」を開いていますが、「以前には麻雀をやっていたがしばらくやっていないのでルールを忘れてしまった、始めるきっかけを作りたい」と思っている方、是非、一度ここたまへ来てはいかがでしょうか？

通常の麻雀牌と比べてみました。大きいので見やすいです。



健康麻雀とは？

(タバコ) 吸わない

(お金) 賭けない

(お酒) 飲まない・・・が大原則の健康麻雀ですが「麻雀」と聞くと良いイメージを持っている方は少なくないと思いますが脳ゲームには最適！場所についても公共施設や老人ホーム、介護施設で取り入れているところが増えて来ています。

メリット・・・

①認知症予防…点数を計算するので頭を使ったり、牌の移動で指先を使う

→脳の活性化、老化防止

(牌を覚えたり思い出す必要がある)ので記憶力がアップします)

②コミュニケーション…人と話すことによって脳の刺激となります。「交流の場」となり精神的にも身体的にも健康に良い影響を与え外出することでひきこもり防止となります。



③老後の趣味に…趣味があってもお金がたくさんかかれば続けることができません。「健康麻雀」はお金を賭けないので続けやすい

やってみたいけど麻雀の用語やルールを覚えなるといけない、慣れるまでに時間がかかると思う方もいるかもしれませんが、ゆっくり楽しみながら覚えていくのもOK！「健康麻雀」をすることで脳の血流が増え脳年齢も若返る効果もあり、介護予防に効果的ですよ！

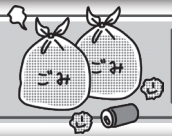
花植え



6月19日(水)「総合的な学習の時間」の体験学習として中学校2年生、3年生に駅前の花壇の花植えをしていただきました。当日は日赤奉仕団の方々も集まり、花植えの他草取りの作業を行ってくれました。花植え作業は初めてという生徒が多く、日赤奉仕団の方に聞きながら積極的に交流していたようです。1時間程で一番広い区画の花植えも無事終了しました。ありがとうございました。



町内清掃



今回駐車場を綺麗にしてくれた方々です。

駅 駐車場から小学校(線路側付近)までゴミ拾いを行いました。駐車している車も増え取り切れないゴミもありましたが1時間で綺麗な駐車場になりました。ペットボトルやタバコの吸い殻、お弁当のラップなどゴミの種類は様々です。「今回綺麗にしてもまた数日経てばゴミが目立つようになるんだろうなあ…」と思いながら拾っていますが、毎日、何気なく歩いている道路に「こんなにもたくさんのゴミが落ちている」ということに気づくこともあります。ゴミ拾いをしている光景を見ましたら、ぜひ皆さんも参加のご協力をお願いいたします。

高校生の活動

高校2年生
長万部町フレ
ゼンテーション
(理科大)

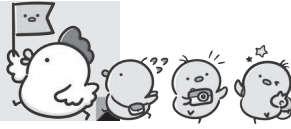
「長万部町を魅力的に伝えるパンフレット」を生徒が作成し、理科大生に向けてプレゼンを行いました。翌日、高校生が作成したパンフレットを片手に町歩きをしていたようです。



探究の時間の一環で開催したカフェイベントです。当日を迎えるまで掃除や準備に大忙しだったかと思います。この日を楽しみにしていた方々が開店時間と同時に来店し店内は大変賑わっていました。



研修・参加



・6月7日(金) 令和6年度第1回渡島管内社協職員連絡協議会～函館市/函館アリーナ～

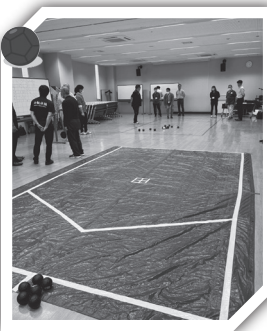
総会終了後、親睦交流会で

「ポッチャ体験」!

ポッチャとは…ジャックボール(目標球・白いボール)と呼ばれるボールにそれぞれ赤、青のボールを6球ずつを投げたり、転がしたり他のボールに当たったりしていかに近づけるか?を競うスポーツです。



どちらが近いか判断できない場合、メジャー等で計測します。



ブルーシートでコートを手作り。小さくたたんでどこにでも持って行けます。

・7月16日(火) 7月17日(水) 令和6年度全道社協職員研究協議会 ～札幌市/かでの2.7

- *各地区の実践発表や情報交換
- *講義テーマ「社協の役割」

・5月28日(火) 第1回協議体開催

地域ケア会議や民生委員の方々との繋がりを、高校生ができそうなボランティア活動について、地域課題の検討

・5月23日(木) 令和6年度 第1回地域ケア個別会議

今回の会議に初めて参加した方々からの自己紹介や対象者について何ができるのか?会議内での話し合い

今後の研修会他参加について…

- ・第2回協議体(10月)
- ・地域ケア個別会議、
- ・ボランティア愛ランド(江別)
他町内外への参加が多くなりそうです。

みんなで仲良く地域づくり

～おしゃおこさん・日赤奉仕団の方々・高校生×中学生×理科大生～

駅前花壇



おしゃおこメンバー・ここたまメンバー・理科大生が土起こし、草抜き、草取りはおしゃおこメンバーを中心に昨年からのボランティア少年団もお手伝いしてくれています。

今年も駅前花壇の花植えに向けて作業がスタートしました。今年は昨年以上にスギナが多く草を取るといよりも、草を抜く、刈るといふくらい伸びていて大変な作業でした。草を取っても雨が降り少し天気になるとあっという間に草畑となってしまいます。

草の無い花壇を保ちたいのですがなかなか難しいものです。駅前花壇活動に関わっていただけの方が徐々に増えて来ていますが一度に全員が集まり草取り!とは出来ない状況なので各々が時間のある時に草取りしています。先日、花壇の伸びている草を抜いてそっと花壇の横に置いてくれている方もいました。有難いことです。

善意のご寄付ありがとうございました

令和6年2月5日～令和6年9月2日まで（順不同、敬称略）

一 般 寄 付

北海道遊技事業協同組合	理事長 合田康広	10,000円	社会福祉資金に	新開町 東谷智子	100,000円	香典返しに替えて
豊浦町	江刺家花園	10,000円	〃	国縫 前田敬子	50,000円	〃
大町	(有)光銭商店	5,000円	〃	三重県 中納美紀子	20,000円	〃
本町	(有)柴山保険事務所	10,000円	〃	共立 松山輝雄	50,000円	〃
新開町	佐藤 陸	5,000円	社協貸出物品のお礼	豊津 田中稔明	50,000円	〃
大町老人クラブ新聖会一同	134,802円	解散に伴う寄付	旭浜 司馬哲也	100,000円	〃	〃
豊浦町	江刺家花園	10,000円	社会福祉資金に	新開町 本前武広	50,000円	〃
豊浦町	江刺家花園	10,000円	〃	富野 鎌田政雄	50,000円	〃
豊浦町	江刺家花園	10,000円	〃	高砂町 穴澤房子	30,000円	〃
旭浜	東谷徳男	30,000円	香典返しに替えて	黒松内町 森本美保	20,000円	〃
本町	北村紘一	50,000円	〃	南栄町 猪苗代 求	30,000円	〃
函館市	伊瀬義憲	30,000円	〃	平里 田中孝行	50,000円	〃
高砂町	加藤一宏	30,000円	〃	陣屋町 中村芳明	10,000円	〃
高砂町	昆野京子	50,000円	〃	南栄町 仁木好子	10,000円	〃

福祉資格取得等助成事業のご案内

福祉又は介護に関する資格を取得した又はキャリアアップ等に関する必要な講座等を受講した方が該当になる助成事業です。

- 対象者 ① 長万部町に住所を有している方
② 町内の福祉施設に就労することが決定している方、又は現に就労している方。

●助成対象経費：資格取得等の経費、受講料、受験料、交通費、宿泊料

●助成限度額：1人 5万円

※申請書等については当会にお問い合わせください。

※尚、すでに町内でお勤めの方は、各施設へは用紙郵送しておりますので、事務所でご確認できます。

※予算に達した場合、終了となります。申請前にお問い合わせください。（今年度予算 47万円）

発行 社会福祉法人

長万部町社会福祉協議会

〒049-1352
北海道山越郡長万部町字長万部四一三番地一

電話 〇一三七七 六〇七七一

FAX 〇一三七七 六一七七三

★皆様からの温かいご寄付については、ボランティア活動、老人福祉活動、障がい者福祉活動、青少年健全育成、車いすなどの介護用無料貸出用具等の購入の一部として活用されます★